年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（２学年用）　教科　外国語　　科目 英語コミュニケーションⅡ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅡ　　単位数：　4　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：（１組：福見・関口・色摩）（２組：福見・関口・黒田）（３組：福見・関口・色摩）（４組：朝夷・関口・福見）（５組：朝夷・色摩・福見）（６組：朝夷・色摩・福見）

使用教科書：　COMET English Communication Ⅱ(数研出版)　　)

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどを理解を深めるとともに，これらの知識を，聞くこと，読むこと，話すこと，書くことによる実際のコミュニケーションにおいて，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解したり，これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅡ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「英語の特徴やきまりに関する事項」を理解する。話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして，その内容を捉える技能を身に付ける。情報や考え，気持ちなどを，基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技能を身に付ける。	必要な情報を読み取り，話し手や書き手の意図を把握したり，概要や要点などを目的に応じて捉える。情報や考え，気持ちなどを，論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝え合ったりすることができる。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとすることができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	領域 読	領域 話［や］	領域 話［発］	領域 書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	COMET Lessons 1-3 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：動詞の過去形・進行形）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Essay Writingワークシート	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。読んだり聞いたりした文章に関して、自分の意見・質問・感想を表現することができる。自分のことについて、情報や考えを整理して書いたり、発表することができる。その際、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ 学習した内容を復習したり振り返るなどして、理解を深めようとしている。また、知識を少しずつ積み重ねようとしたり、ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	18
	Sied by Side ″Where’s the Restaurant?″″Is There a Stove in the Kitchen?″ 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4
	多読を通して多量の英文に触れる。	・Dr. Seussの作品をCDとともに読む	○	○				＜知識・技能＞ 読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。聞いた文章を真似して声に出して正しく読むことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語で読書を楽しもうとしている。	○	○	○	2
	定期考査								○	○	○	1
	COMET Lessons 4-6 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：助動詞・不定詞・動名詞）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Essay Writingワークシート	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。読んだり聞いたりした文章に関して、自分の意見・質問・感想を表現することができる。自分のことについて、情報や考えを整理して書いたり、発表することができる。その際、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞	○	○	○	22
	Sied by Side ″Skirts Are Over There″″I’m looking for a Jacket″ 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4
	多読を通して多量の英文に触れる。	・Leo LionniとGene Zionの作品をCDとともに読む	○	○				＜知識・技能＞ 読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。聞いた文章を真似して声に出して正しく読むことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語で読書を楽しもうとしている。	○	○	○	2
	定期考査								○	○	○	1
2学期	COMET Lessons 7-8 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：that節・現在完了）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Essay Writingワークシート	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。読んだり聞いたりした文章に関して、自分の意見・質問・感想を表現することができる。自分のことについて、情報や考えを整理して書いたり、発表することができる。その際、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができる。	○	○	○	22
	Side by Side ″ Interviews Around the World″″People Around the World″ 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、	○	○	○	4

	る。							読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。				
	多読を通して多量の英文に触れる。	・Arnold Lobelの作品をCDとともに読む	○	○				＜知識・技能＞ 読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。聞いた文章を真似して声に出して正しく読むことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語で読書を楽しもうとしている。	○	○	○	2
	定期考査								○	○	○	1
2学期	COMET Lessons 9-10 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：受け身・比較）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Native Speed Readingワークシート ・Essay Writingワークシート ・振り返りシート	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。読んだり聞いたりした文章に関して、自分の意見・質問・感想を表現することができる。自分のことについて、情報や考えを整理して書いたり、発表することができる。その際、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞	○	○	○	22
	Side by Side ″ Internatioal Restaurant″″Busy People!″ 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4
	多読を通して多量の英文に触れる。	・Arnold Lobelの作品をCDとともに読む	○	○				＜知識・技能＞ 読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。聞いた文章を真似して声に出して正しく読むことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語で読書を楽しもうとしている。	○	○	○	2
	定期考査								○	○	○	1
3学期	COMET Lessons 11-12 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。本文の内容について学習した語彙や言語材料（文法項目：関係代名詞）を用いて、自分の意見を話す・書くことができる。	・英問英答ワークシート ・Native Speed Readingワークシート ・Essay Writingワークシート ・振り返りシート	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。読んだり聞いたりした文章に関して、自分の意見・質問・感想を表現することができる。自分のことについて、情報や考えを整理して書いたり、発表することができる。その際、簡単な語句に言い換えるなど、伝えたいことを表現するために工夫することができる。	○	○	○	21
	多読を通して多量の英文に触れる。	・Arnold Lobelの作品をCDとともに読む	○	○				＜知識・技能＞ 読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。聞いた文章を真似して声に出して正しく読むことができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語で読書を楽しもうとしている。	○	○	○	2
	定期考査								○	○	○	1
	Side by Side ″How often?″″She Usually Studies in the Library″ 学習した語彙を用いて、口頭により英語で質問したり答えることができる。	・リスニング ・ペアワーク ・英問英答練習 ・パフォーマンステスト	○	○	○	○	○	＜知識・技能＞ 語句の意味や使い方を理解したうえで、適切な文脈において使用し、正しく発音することができる。学習した文法項目・語彙・表現を用いて、例を参考に自分のことについて正しい英文を書いたり、発表や意見交換をすることができる。また、読んだり聞いたりした文章の内容を理解することができる。 ＜思考・判断・表現＞ 写真や絵を見て語句の意味やストーリーを推測することができる。また、読んだり聞いたりした文章に関して、必要な情報・概要・要点を把握したり、英語での質疑応答をすることができる。 ＜主体的に学習に取り組む態度＞ ペアワーク等を通して発音や音読を繰り返し練習するなどして、積極的に英語でのコミュニケーションを図ろうとしている。	○	○	○	4 合計 140